

地域活性化と黒字経営の実現 ちちぶエフエムの場合



ちちぶエフエム株式会社
代表取締役 新井恵美



内容

- ①ちちぶエフエムが開局するまで
- ②ちちぶエフエム株式会社 概要
- ③ステーションコンセプト1, 2
- ④ちちぶエフエムの特徴
- ⑤決算状況
- ⑥自治体、各団体との連携
- ⑦今後の課題

ちちぶエフエムが開局するまで

- 2013年3月 東日本大震災をきっかけにコミュニティFMに注目
- 2016年1月 秩父コミュニティFM開局推進会議設置（インターネットラジオ配信）
- 2018年6月 プロジェクトチーム編成、事業計画検討
- **2018年7月 ちちぶエフエム株式会社設立**
- 2018年9月 関東総合通信局へ開局相談、株主募集開始
 - 株主募集○送信所決定○スタジオ決定○スタッフ募集
 - スポンサー募集
- **2019年10月 開局**
- **現在、開局より5年目。会社第6期目**

ちちぶエフエム株式会社 概要

- 事業内容 放送法による放送内容
放送番組及びコマーシャルの企画、制作、販売
オリジナル商品の企画、制作および販売
- 会社設立 2018年7月27日
- 開局 2019年10月7日
- 本社住所 埼玉県秩父市中町4-11（スタジオ同）
- 資本金 3,000万円（設立時300万円）
- 役員数 3名
- スタッフ 10名（2023/12/13現在）



ちちぶエフエム ステーションコンセプト

【つながる】

からだの血液が全身にくまなくいきわたると、からだは健康になり、パワーアップする。まちだって、きっと同じだ。いままで伝わっていなかった情報を、秩父のあちこちに、届けよう。つながれば情報は循環し、まちはもっと力強く動きだす。

「つながる」ことで、頑張る力が湧いてくる。ちょっとした情報にホッと顔が緩む。まちのよさを知る事で、少し生活が楽しくなる。笑顔は連鎖反応を起こし、不安は消え、頑張りは花開き、伝統はつながり、新たな道が拓かれる。きっと、「つながる」ことで、もっとたくさんのしあわせが、育まれていく。

株主募集時の資料より 開局前の放送イメージ

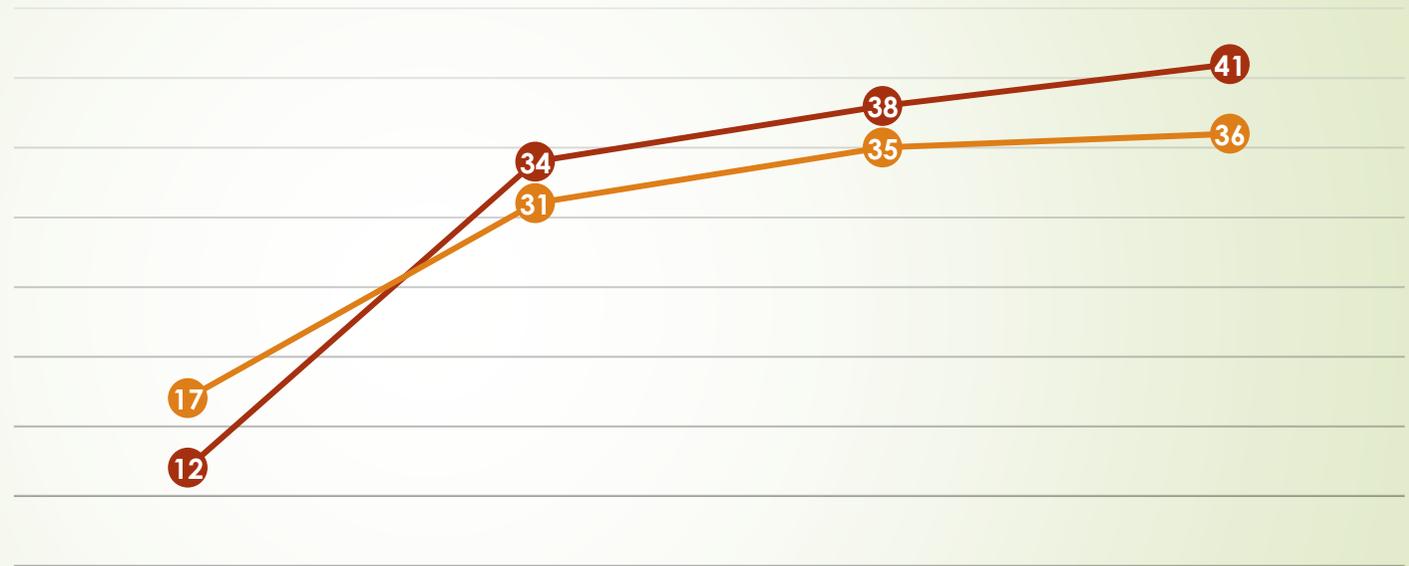


ちちぶエフエムの特徴

- 放送エリア 秩父市、横瀬町、皆野町、小鹿野町の一部
- 朝7時~夜9時までの生放送➡地域密着①
- 放送収入としてCM、番組スポンサー➡地域密着②
(2023年12月現在、CM42社、スポンサー番組38本)
CM20秒1本 550円~・番組放送(週1回・1か月37,950円~)
- 事業収入として、ちちぶエフエムマガジンの発行➡地域密着③
2023年10月~12月 第17号 A5サイズ、60ページ、12,000部発行
(加盟店 128店舗、広告スポンサー20社)
- 各パーソナリティーは秩父地域在住➡地域密着④

ちちぶエフエム株式会社 決算状況

● 売上総利益 ● 販売費一般管理費



単位：百万円

	第2期 (令和元年)	第3期 (令和2年)	第4期 (令和3年)	第5期 (令和4年)
● 売上総利益	12	34	38	41
● 販売費一般管理費	17	31	35	36

自治体や各団体との連携

- ▶ 番組スポンサー 秩父市、秩父商工会議所、秩父警察署、
- ▶ CM出稿 秩父市、横瀬町、皆野町、小鹿野町、秩父商工会議所、各商工会
- ▶ 司会依頼 長瀬町、横瀬町
- ▶ 防災協定 秩父市、横瀬町、水資源機構荒川ダム総合管理所、関東地方整備局二瀬ダム管理所、秩父警察署、東京電力パワーグリッド株式会社、秩父広域市町村圏組合

(2023年12月現在)



今後の課題

■ 課題

災害発生時の情報発信の確保→令和元年台風19号

スタッフの確保

持続可能な放送局をめざして



ご清聴、ありがとうございました。